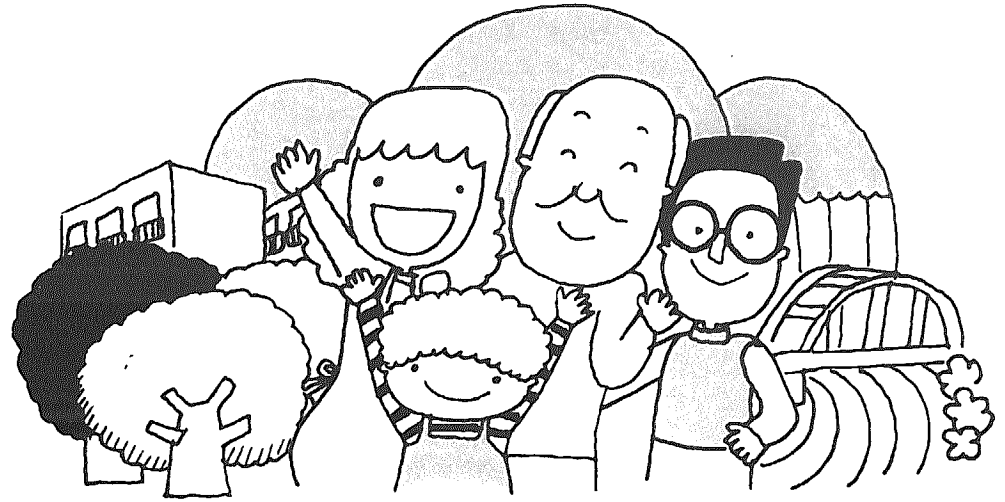


みんなのお金ですから大切に使います。

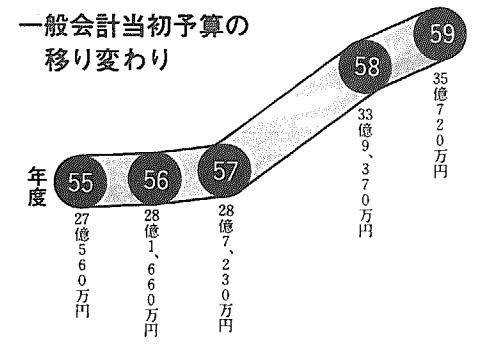


59年度 一般会計当初予算

35億720万円

町民1人あたりでは 16万3,194円 (3月末日現在の人口で計算)

一般会計当初予算の 移り変わり



各会計の予算 () は昨年比

■一般会計	35億0,720万円 (+3.3%)
■特別会計	
●国民健康保険	8億4,119万5千円 (+11.7%)
●老人保険	7億2,270万5千円 (-12.4%)
●農業共済	5,038万1千円 (+4.6%)
■企業会計	
●水道事業	4億1,259万1千円 (+4.8%)
●ガス事業	6億1,099万1千円 (+12.0%)

「何か建物が出来るのかしら」「こんどはうちの前の道路を舗装してよ」といった言葉をよく聞きます。予算はわたしたちが納めた税金がどう使われるかを表わしたものです。知っておいて損はありません。三月定例議会にて新年度予算が議決されました。今号で向こう一年間の町の基本となる予算のあらましを紹介します。

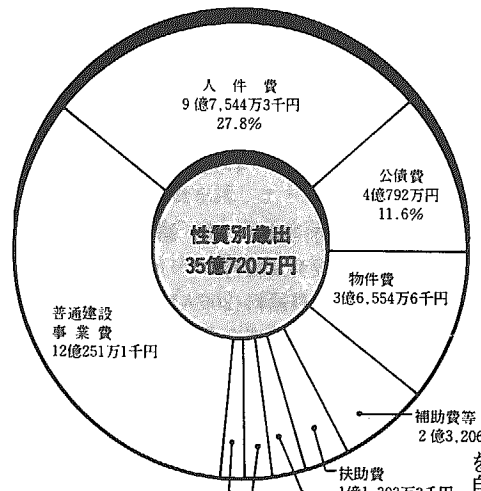
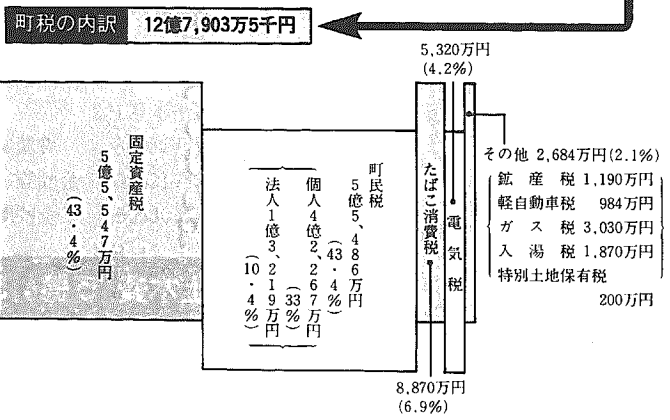
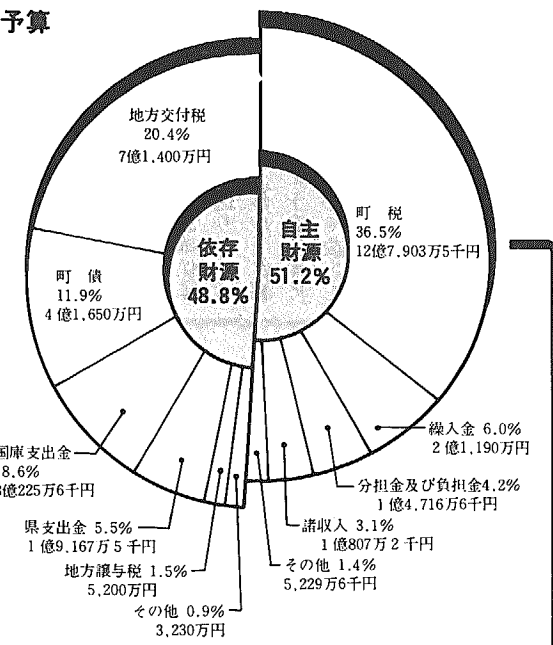
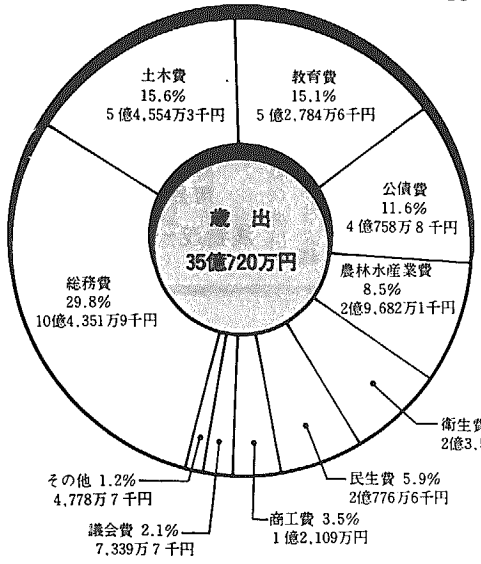
「何か建物が出来るのかしら」「こんどはうちの前の道路を舗装してよ」といった言葉をよく聞きます。予算はわたしたちが納めた税金がどう使われるかを表わしたものです。知っておいて損はありません。三月定例議会にて新年度予算が議決されました。今号で向こう一年間の町の基本となる予算のあらましを紹介します。

北部地区公民館を建設します

一般会計予算というのは、町が行うさまざまな事業にかかるお金のことで、道路を舗装したり施設を建てたり、スポーツ大会を催したり、すべてこの一般会計予算に沿って実施されます。

北部地区公民館を建設します。今年度(今年四月から来年三月)の一般会計予算の総額は35億7,200万円です。昨年度より1億1,350万円増額。昨年度より1億1,350万円増額。昨年度より1億1,350万円増額。

59年度一般会計予算



自主財源は51%。交付税が減額し、町債は67%の増額

肝心の一般会計予算の財源ですが、町税が12億7,900万円、37%を占めています。前年より88%増、7%の伸びとなっております。

この町税や繰入金、諸収入などを自主財源といい、自前で賄えるお金です。本町では51.2% (昨年は53%)と約半分が自主財源が多ければそれだけ財政が豊かということになります。

しかし、自主財源だけで一般会計を賄えませんが、残る半分を国や県のお金や町債でお金を町債で賄います。

今年度は、町債の借入で足りない分は、町の借金である町債でお金を賄うをえませんが、今年度は4億1,650万円、昨年度より67%増で1億3,650万円も増えました。

歳入で足りない分は、町の借金である町債でお金を賄うをえませんが、今年度は4億1,650万円、昨年度より67%増で1億3,650万円も増えました。

今年度は、町債の借入で足りない分は、町の借金である町債でお金を賄うをえませんが、今年度は4億1,650万円、昨年度より67%増で1億3,650万円も増えました。

歳入で足りない分は、町の借金である町債でお金を賄うをえませんが、今年度は4億1,650万円、昨年度より67%増で1億3,650万円も増えました。